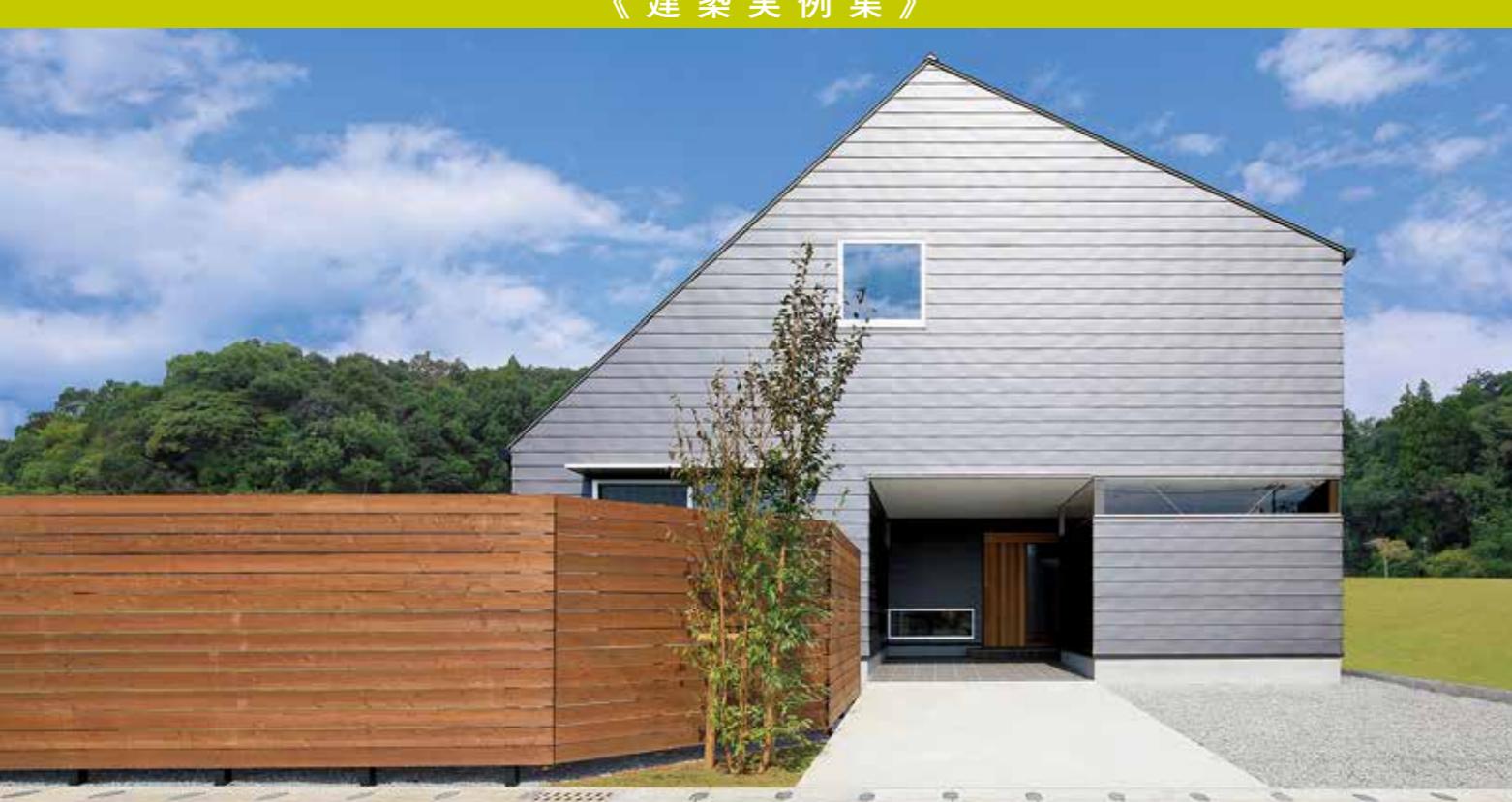


宮崎 家づくりのパートナー



株式会社 森建築

《建築実例集》



1号・2号・3号・4号・5号
6号・7号・8号 掲載

建築実例
ごだわりの
棲家

15



に掲載
されました。



株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3

Tel.0985-48-3050 Fax.0985-48-7755

森建築

検索

E-mail mori@moriikenchiku.com

採光もプライバシーも両立したコの字プラン

本誌を見て森建築を知ったNさん。とある住宅展示場に出掛けた際、真っ先に訪れたのが同社のモデルハウスでした。当時、ご両親が引っ越しした後の実家を建て替えてNさん家族の新居とすら計画が進んでおり、あとはビルダーを決めるのみ。デザインやディテールにこだわりを持つご夫婦は、同社が手掛けた住まいの洗練された美しさや暮らしやすさへの配慮に共感。加えて、高性能住宅を対象とした次世代ポイントといった補助金制度にも詳しく、活用の提案や充実したサポートを受けられる点も決め手になりました。

N邸が建つのは、周囲に自然が残る住宅地。環境の魅力を取り入れつつプライバシーを守るために、中庭を囲むコの字形の間取りに。高い吹き抜けを持つリビングの南面を有効活用して、たっぷりの採光をかなえています。どこにどんな大きさの窓を設ければ明るさが確保できるのか。デザイン性も含めたプランニングは同社の得意とするところ。白を基調としたシンプルな住空間と相まって、体感的な広がりも獲得しました。夜になると天井に近い高窓の向こうには星空が。家族だんらんの演出にも一役買っているようです。

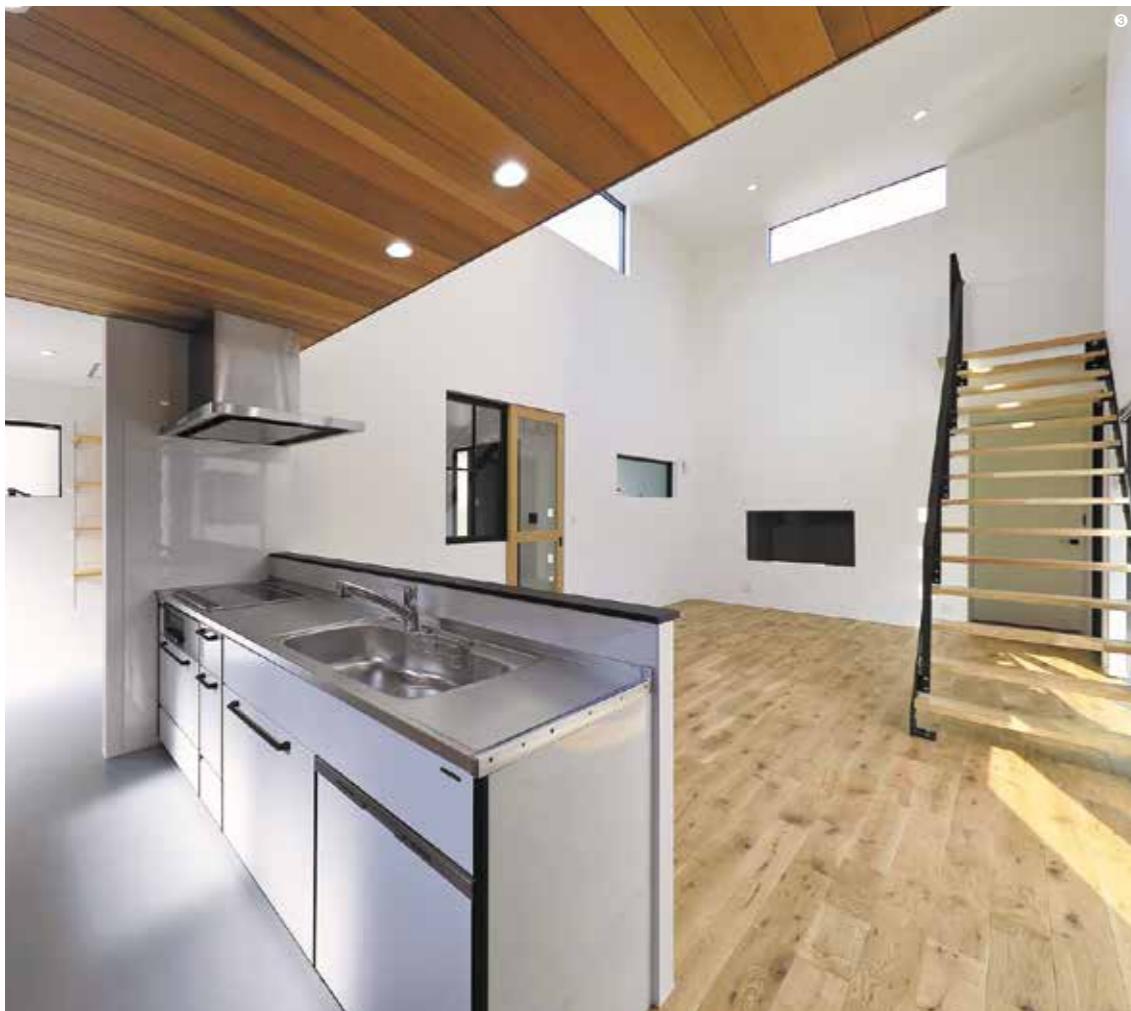
Floor Plan

P Planning Point
要望も予算も大切に盛り込む

「星ってこんなに見えるものなんですね!」とは、お引き渡し後にN様ご夫妻から届いた声の中にあったもの。新居に暮らしてから、慣れ親しんだ地域の意外な魅力に気付いたそうです。窓を意識したプランを提案する同社にとって、とてもうれしい言葉でした。また、多くの要望を補助金・助成金を使いながら予算内に納めた点もポイントです。



①リビング・ダイニングの上部は大きな吹き抜けに。効果的な高窓を配し、柔らかな光を空間に取り入れた。②ご夫婦ともに美容師。ご主人が店舗を造ったときに余ったサブウェイタイルを水回りに採用している。洗面台は作り付け。③キッチンに立つと玄関ホールから中庭まで見晴らしが効く。キッチン天井は2300mmと低めに抑え、吹き抜けとの対比を演出。



敷地の幅いっぱいに伸びるガレージの屋根はご主人の要望。天然木のアクセントウォールと細い黒のラインが、不規則なフォルムと淡いグレーの外壁を印象的に彩る。

面積	延床: 124.63m ² (37.70坪) 1階: 98.13m ² (29.68坪) 2階: 26.50m ² (8.02坪)
構造	工法: 木造軸組在来工法 基礎: ベタ基礎

建築本体価格帯
(万円) 1,500 2,000 2,500

もり 株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

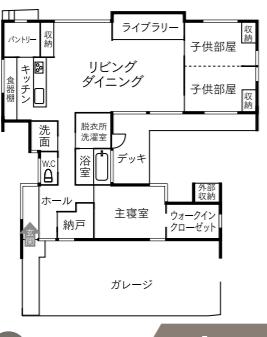
施工エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA
こだわりの棟家
My Style

外に閉じて内に開く 自由度の高い住空間

森建築の完成見学会でスタイルッシュな造りを気に入り、「ここならこだわったがかなう」と白羽の矢を立てたHさんご夫婦。美容師のご主人は店舗プロデュースにも関わり、インテリアやデザインへの造詣も深いそう。ヘアサロンでは癒しやリフレッシュが大事なキーワード。それだけに「どうすれば心地いい空間になるか」を熟知しているといえます。わが家で大切にしたのはリラクゼーションを促す明かりの演出。家族が集うLDKをはじめ、アプローチにも間接照明を用い、温もりにあふれた住まいを実現させています。

のどかな環境に土地を求めたHさんは広さは十分ですが、開口を大きく取りたい南面に道路が通っているのがネックでした。そこで同社が提案したのは、中庭を挟んで最奥にパブリックゾーンを設けるゴの字形プラン。外からの視線を気にせず、南面にも開口を取れます。開放感を高めたリビングには、ご主人の要望によるライブラリーを設置。好きな本を横にならべて楽しめるようになると取り入れたアイデアはさすがです。「おかげで素敵な家になりました」というご夫婦の言葉に、これから暮らしへの期待感がうかがえます。



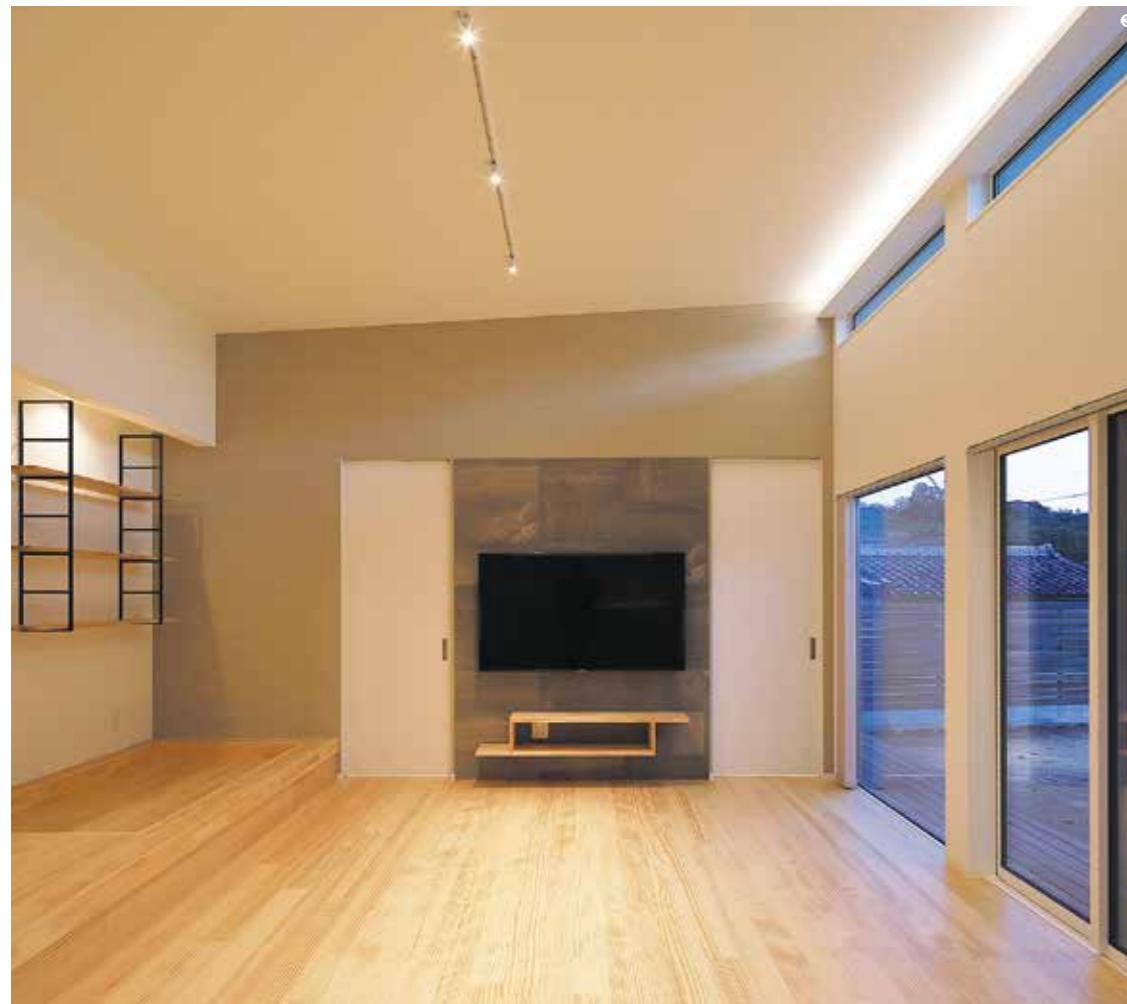
Floor Plan

Planning Point

前ページで紹介したN様邸と同じく、H様邸も窓の位置からプランを組み立てました。私たちは「外から見て中を想像できない家の方が生活しやすい」と考えています。そのためにも窓は重視すべき場所の一つ。一方で夜は照明が主役に。内装の色は3色内に納めて統一感を持たせ、家具や明かりが映えるスッキリした空間にも配慮しています。



①アプローチから真っすぐ続くモルタルの玄関土間。グレーの壁と木目の床、L字に配した細い地窓とのコントラストが美しい。②奥様が選んだフラットタイプのキッチンで視界は広々。パントリー内に冷蔵庫を収め、使いやすさと生活感の払拭を両立させている。③リビングは縦横の対比を大切に計画。北側の建物の天井を高くして、南面に高窓を設置した。



自然光と照明が際立たせる モダンデザインの住まい



ソリッドで南面の通りに閉じたデザインのH邸。カーポートは建物のスタイルを損なわないよう、シンプルなものを探査した。アプローチのスロープにも間接照明を。

面積 延床: 100.40m²(30.37坪)
1階: 100.40m²(30.37坪)

構造 工法: 木造軸組在来工法
基礎: ベタ基礎

建築本体価格帯
(万円) 2,000
1,500 2,500

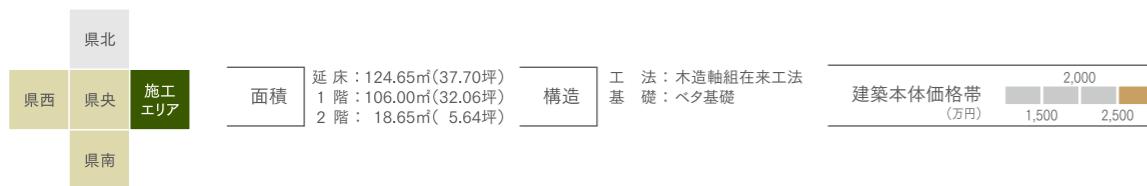
株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

宮崎市
H邸

施工エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA
こだわりの棲家
My Style



もり
株式会社 森建築

宮崎市
K邸

SUMIKA
こだわりの棟家
My Style

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755



①勾配天井が広がりを演出するLDK。リビングにはフラットでつながる和室を用意。シチュエーションに応じて多目的な使い方ができる。②住宅地の平屋造りとは思えないほど、柔らかで安定した採光がかなうのは北側のハイサイドライト(高窓)がカギ。③室内と庭をつなぐウッドデッキ。窓に沿ってしつらえてあるので、外動線やガーデンパーティーなどにも活躍しそう。

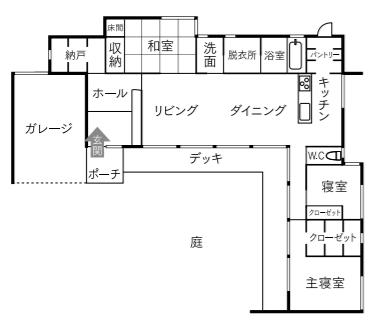


Planning point

心豊かな暮らしをサポート

お会いするたびに元気やパワーを分けてもらっているK様。新居に関しては決断がダイナミックで、プランの提案しがいがありました。ご友人を招く機会も多いとのことで、LDKは開放的なワンフロアに。完成見学会に来場された皆さんからも、「すてきな家!」と歓声が上がっていましたよ。開放感と防犯性を実現した窓の配置もポイントです。

F loor plan



白を基調とした外観にマツの木がよく映える。ビルトインガレージのほか、ゲスト用に広々とした駐車スペースを確保。夜になるとシックな雰囲気に。



古希を過ぎてなお、前向きで好奇心旺盛なご夫婦が古い家の建て替えを計画。知人の紹介で森建築を訪れた際に、天然木を使ったスッキリと美しいしつらえに魅了されたと言います。中でも奥様の心を捉えたのが、同社の事務所で採用されている浮造りのモミの木の床でした。モミの木は空気清浄や調湿性能、抗菌といった性質を持っています。健やかな空気環境を整えるとともに、夏はさらり、冬は温かな質感も特長。足触りが柔らかいので疲れにくく、家事やゲストのおもてなしに忙しく立ち回る奥様にもぴったりの素材です。

シンボルツリーだったマツの木を活かしたいなどの希望はありました。プランはほぼ同社に一任。そこで南面を大きく取り、どの部屋からもマツの木を愛でられるL字型のデザインに。天井までのガラス窓がズラリと並び、庭の一体感を楽しめる造りです。これだけ窓がありますが、開閉できるのは必要最小限。施錠個所を絞ることで、戸締りしやすく防犯にも役立ちます。一方で、北側からのハイサイドライトで安定した採光を確保。木漏れ日のような優しい光が、生き生きとした日々をより輝かす住まいが完成しました。

安心・安全への配慮が本当の快適さを生む



①開放感もプライバシーも得られる2階のLDK。キッチン横にスタディーカウンターを製作したほか、家事室を兼ねたサンルームや書斎もある。②ご夫婦のリクエストで内装は白を基本色に。床は無垢材を白でペイントしたもの。木のぬくもりを感じられるアイデアだ。③側道沿いのガレージと庭が雁行（がんこう）した配置になっているので、外から見えにくいメリットあり。

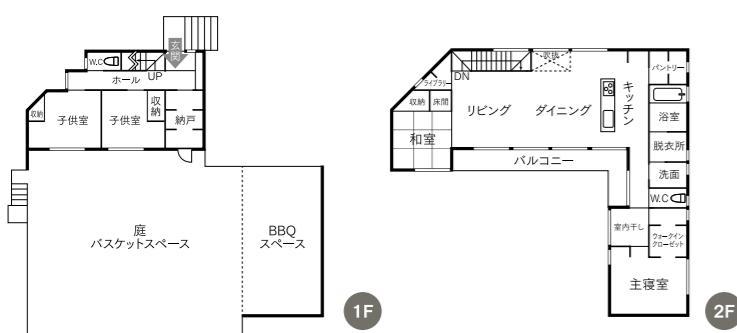


Planning point

難しい敷地の特性を味方に

土地を含めた当社からの提案を手放しで喜んでいただいたT様。子供たちと一緒に、いっぱい身体を動かして楽しんでいるそうです。クセのある難しい敷地でしたが、立地を気に入ってくれたので「プランも任せてください！」と豪語。より豊かなライフスタイルを演出する遊び心をちりばめた、個性的な住まいになったと自負しています。

Floor plan



L字型の建物で囲んだ庭に、公式サイズに合わせたコートやリングを用意。スポーツ好きな家族に向け、雲梯や鉄棒も設けた。デッキではBBQも楽しむ予定だ。



好きな時間を楽しみながら
自分たちらしい暮らしを

森建築の住まいづくりにはれ込み、2年ほど前から土地探しも含めて相談をしていたTさん。なかなか納得する土地が見つからない中、同社が太鼓判を押してプレゼンしたのがここでした。利便性のいい人気エリアで予算内。ただし、敷地と側道には1m以上の高低差が。実はこれが住宅建築にとって悩ましいところ。高低差が大きいと敷地の整備にも予算を取られ、思い描くプランをかなえられない場合が多いのです。こだわりのあるご夫婦の心配を吹き飛ばしたのが、バスケットボールコートのあるファーストプランでした。

「カッコいい！」と、プランの模型にくぎ付けになつた一人。ご夫婦とともにプレイヤー経験があるものの、特に要望をしたわけではなかつたそう。つまり、建築士からのサプライズだったのです。さらに、住宅密集地という環境を考慮した2階リビングを提案。主寝室や水回りを集約させ、プライバシーを確保しながらワンフロアで生活が完結できる、暮らしやすい間取りとなっています。気になる敷地の高低差は、ガレージとして活用することで違和感のないデザインに。毎日の生活も遊びも心行くまで楽しめるT邸です。

利便性を高めた 2階リビングの提案

最高の暮らしが実現

最高を極めた

社員の雰囲気の良さと丁寧な仕事
ぶりに惹かれ、「森建築さんで家づくり
がしたいと、迷わず即決しました」と
語るIさん。営業の仕事に携わっている
こともあり、ここなら安心して任せら
れると直感したと言います。

「50坪以上の大きな平屋を建てた
い。そして、造るからにはとことん良い
ものを提案してください」という強い
気持ちに応え、完成したのはバイクガ
レージとインナーガレージを設けた伸び
やかな平屋でした。さらにデザイン性
も追求。約30帖のLDKは、大開口の
窓と長く伸ばした軒、ウッドデッキと
の組み合わせにより、屋外へとつながる
奥行きのある風景を室内から望むこと
ができます。室内は、ウォールナットの
床材をはじめ、黒を基調にした住宅設
備、間接照明までをシックなイメージで
統一。セレクトしたIさんのセンスやこ
だわりが、視覚からダイレクトに伝わっ
てきます。

ガレージはリビングや書斎から見える
造り。パパの帰宅にタイムラグ無く子ど
ものお出迎えがあれば、疲れも吹き飛
びそう。住宅性能だけでなく、独創性
のある高品位でビッグスケールな住空間
に、大満足のIさん家族です。



Floor Plan

Planning Point

センスやこだわりが詰まった家に

施主様のこだわりが強かったため、材料の選定一つ取っても、求められている以上の提案が
必要だと感じ、最も良いものを見定めてプロの視点でアドバイスいたしました。どの提案にもすぐに
決断をいただき、打ち合わせもスムーズ。当初の計画では無かった樹脂性ウッドデッキも、信頼し
ていただいてすぐにOKでした。造る側から見ても、納得の施工ができたと自信を持って言えます。



①家族の準備が重なる朝でも、ゆったりと使える、大きな鏡と二つの洗面ボウルを
付けた洗面所。②ガレージの車やバイクガレージが見える書斎。照明の位置にこ
だわり、バイクを眺めて楽しめる。③南北の高い位置にFIX窓を設け、四季を問わ
ず明るい空間に。



面積 延床: 187.25m²(56.64坪)
1階: 187.25m²(56.64坪)

構造 工法: 木造軸組在来工法
基礎: ベタ基礎

建築本体価格帯
(万円) 1,500 2,000 2,500

株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

宮崎市
I邸

施工
エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA
こだわりの棟家
My Style

家族のつながりを育む 開放的な住空間

利便性が高い静かな住宅地に建てられた森建築の『大塚分譲モデルハウス』。つい外観のインパクトに目を奪われてしまいますが、真骨頂はその性能にありました。同社が提供する注文住宅と同様に、断熱・耐震はともに最高等級。さらに、IoTを取り入れた次世代型住宅となっています。ここでは、外出先からスマホなどを経由して照明やエアコン、インターホンなどの遠隔操作が可能。温かな部屋に帰れたり、子どもの子育て世帯は特に、家の時短・防犯につながりそうです。

内部空間は、庭に開いた複数の窓とダイナミックな吹き抜けが相まったリゾート地のような開放感が魅力。室内は白をメインに、天然木を印象的にあしらってナチュラルな雰囲気を醸し出しています。2階には家族で共有できるライブラリースペースを用意。子どもの勉強やご夫婦の書斎など、家族のライフスタイルに応じた使い方を想像するのも楽しいのです。もちろん、暮らしささをサポートする円滑な家事動線への配慮も抜かりありません。ぜひ現地に足を運んで、洗練された住空間をご体感ください。



Floor Plan

Planning Point
事前予約で
いつでも内覧OK

利便性抜群の大塚エリアにありながら、喧騒と離れた静かな環境が魅力の分譲モデルハウス。デザイン性と使いやすさを両立させ、一体感のある空間で家族の絆やコミュニケーションを育みます。IoTの採用により、これからのお豊かな暮らしをかなえるハイスペックな住宅。事前予約での内覧(夜間もOK)が可能。お気軽にお問い合わせください。



①ベランダの床は、耐久性やデザイン性に優れたFRPグレーチング。あえて無塗装の武骨な手すりとレッドシダー(板壁)のコントラストが魅力的だ。②吹き抜けでつながるアミリーライブラリースペース。家族の気配を感じながら、勉強や仕事ができる。③明るく開放的なリビングに映える黒の鉄骨階段。シンプルな内装仕上げだから、住み手のアレンジに対する包容力も高い。



室内の開放感と、外観デザインに個性を与える窓の使い方が印象的。ベランダには深い軒が掛かっているので雨の降り込みが少なく、壁も汚れにくい。

面積 延床: 110.33m²(33.37坪)
1階: 62.10m²(18.78坪)
2階: 48.23m²(14.58坪)

構造 工法: 木造軸組在来工法
基礎: ベタ基礎

建築本体価格帯
(万円) 2,000
1,500 2,500

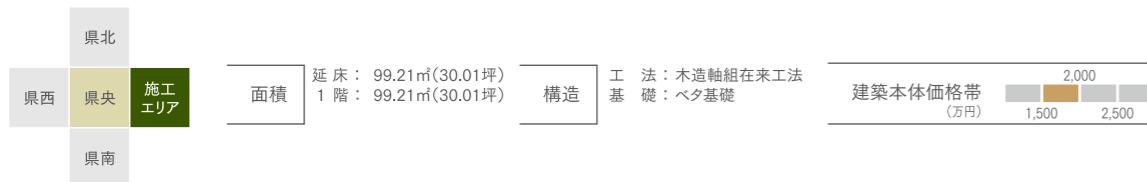
株式会社 森建築

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755

宮崎市
モデルハウス

施工
エリア 県北 県央 県南 県西

SUMIKA
こだわりの棟家
My Style



株式会社 森建築

宮崎市
T邸

SUMIKA
こだわりの棟家
My Style

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755



①天井高約3mのLDK。掃き出し窓からつながるウッドデッキや芝庭と相まって、心地いい開放感を生み出す。オークの床材に合わせたシックな色調も印象的。②独立した和室は多目的に使える。ウッドデッキに向けて開いているので採光も十分。③サイズ違いの箱を並べたようなデザイン。真ん中は格子になっており、緩やかに目線を遮りつつ風を通すことができる。

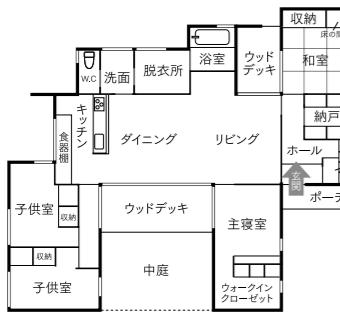


Planning point

住み手の思いをしっかりカタチに

丁寧なヒアリングを踏まえ、ご夫婦の要望や予算を反映させたT様邸。ほぼファーストプランで完成するのは当社では珍しくありません。プライベート感を大切にした間取りやデザインはお任せの部分がありました。建具や壁紙などは奥様が担当。床の色や素材に合わせて選んだ落ち着きのある配色に、センスが表れていると思います。

Floor plan



窓が少なく、閉じたイメージのある外観。三方を住宅に囲まれ、側道からの目線も気になる立地を逆手に取ったオリジナリティあふれるプランは、森建築ならでは。

自然に家族が顔を合わせるよう、住まいの中心にLDKを配置。水回りも集約させるなど、家事や育児への配慮も。日常に楽しみを見出しながら、自分たちらしく過ごす、そんなライフスタイルが想像できるT邸です。

伸び伸びとした毎日を
思い切った工夫で

住宅設備メーカーで工務を担当する
ご主人。新築住宅を数々とこなし、現
場で培った目で選んだのは、施工や住
宅性能はもちろん、洗練されたデザイ
ンにも魅力を感じた森建築でした。「個
性も機能も楽しみも備わったファース
トプランを見たときはワクワクしました
よ。想像以上の提案だったで、ほぼ
そのまま採用しています(笑)」。

ご夫婦の要望は、縁側と和室のある
平屋造り。そこから設計担当が家族構
成や立地環境まで視野に入れて描いた
のがT邸です。縁側はウッドデッキに姿
を変えていますが、芝庭ごと囲われて
いるので外からの目線が気にならず普
及感の高いウッドデッキ。縁側はウッドデッキでつ
ながるLDKや和室、通路まで自然光
が注ぎ込みます。また、気持ちよく風
が抜けるよう北面にも坪庭のようない
デッキスペースが。「こうした感性がたま
りません!」と、ご夫婦とともに顔をほ
ころばせていました。



株式会社 森建築

宮崎市
F邸

SUMIKA
こだわりの棟家
My Style

〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3 TEL: 0985-48-3050 FAX: 0985-48-7755



①シンメトリーなフォルムが印象的なF邸の外観。シンプルなウッドデッキや長い軒とのバランスが美しい。②リフォーム前は、南面に2間続きの和室や縁側があり、居室は暗かったそう。住宅性能の向上もあり、今後は「明るく快適」な暮らしが待っている。③以前の家の面影を残しながらも、森建築らしいスタイリッシュさが感じられる玄関周り。



Planning point

ほどよい距離感を持つプラン

40年近く前に建てられた住宅は、断熱性能に乏しく、決して快適とは言えない環境でした。これからもご両親に元気でいてほしいというF様ご夫妻の思いを受け、先々までの安心・快適を見据えたフルリフォームを提案。間取りも従来の6DKから3LDKにして、それぞれの収納や水回りの充実を図っています。同じ空間に居ながら、ほどよい距離感を保てるプランです。

F loor plan



スギの無垢材を用いた踏み心地のいい床は家族のお気に入り。以前は天井で隠れていた梁を現わし、開放感を高めた。奥様がこだわった薪ストーブの活躍も楽しみ。



重厚感のある太鼓梁が主役の大空間を持つF邸。実は、築40年ほど経っていた奥様の実家をフルリフォームした二世帯住宅です。きっかけは昨年夏の台風被害。当時はご両親だけで住んでいましたが、親族とも話し合い、部分的な改修ではなく大々的なリフォームを行って同居をする運びに。

二世帯住宅とはいっても完全に分かれているのは、寝室のほかにトイレと洗面室、冷蔵庫くらい。食事の時間や生活パターンが異なるため、キッチンや浴室が共有でも問題ないそう。そのおかげで、LDKは和室も含めて広々と確保できました。すでに家族や友人が気軽に集う空間になっているようです。

「家族の思い入れが強い家なので、修繕して住み続ける選択もあった」と振り返るFさん夫妻。背中を押したのは、表面的に整えるだけでは本物の快適さは得られない、という森社長の一言です。提案されたのは、構造躯体を活かしつつ、レベルの高い断熱や耐震性能を装備したプラン。「長い目で見た家づくりだけでなく、真摯な姿勢や丁寧な仕事ぶりも素晴らしい」とご主人。ご両親とともに、笑顔で暮らせる住まいが完成しました。

快適で健やかな生活を
送れる二世帯住宅

面積
延床 : 158.76 m² (48.02 坪)
1階 : 158.76 m² (48.02 坪)

構造
工法 : 木造軸組在来工法
基礎 : ベタ基礎

建築本体価格帯(万円)
1,500 2,000 2,500

施工エリア
県 北 県 央
県 南 県 西



①広大な敷地のため、アプローチにもこだわり満載。ライトに照らされる植栽や木製フェンスも同社がプランニングした。②広々としたウッドデッキが据えられた中庭。子供たちははしゃぐ姿が目に浮かんでくるよう。③ブラウンとホワイトの色使いで高級感漂うワイドな洗面。施主の要望に応え、同社がフルオーダーで設置した。



PLANNING POINT

安心感と楽しさが共存できる家づくりを

この辺りは家が密集している地なので、セキュリティとプライバシーを守ることを前提にヒアリングを重ね、模型を作成して提案いたしました。M様はお客様が多いと伺いましたので、大空間のリビングにし、安定した光が入るよう設計。また、消臭効果にも優れた壁材や、高断熱と高気密の施工を施しました。周りに気兼ねなく生活や団らんを楽しみながら永く住み続けていただける家になったと思います。

FLOOR PLAN

1F



株式会社 森建築
〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

SUMIKA MY STYLE
宮崎市 / M邸
『わの棟家』

匠の技光る高機能の家が
健やかな成長を見守る

M邸のリビングに足を踏み入れた途端、思わずため息が。そこには、まるでホテルの広間を思わせる空間が広がっています。実に30帖の広さに天井高4m。何とも思い切った造りにしては、「ご主人が営む会社のスタッフや友人たちは、ご主人が営む会社のスタッフや友人たちは、家族連れで集まつて、遠慮なく騒いでくつろいでほしい」という優しい気持ちの表れでした。そこから続く中庭には広々としたウッドデッキが据えられ、子供たちがはしゃぐ姿が目に浮かんで来るようです。

さらに、リビングの横には建具で間仕切りができる、琉球畳を敷き詰めた床の間を備えた和室も。掘りごたつにしたのはご両親が訪れたときのためです。そこでひときわ目を引くのが繊細な格天井。これは宮大工の経験を持つ森建築の社長の手作りだそう。技が際立つ丹念な細工が目を喜ばせます。

Mさんが家づくりを考え始めたきっかけは、5歳の一人息子さんの「階段がないところに住みたい」という一言だったとか。「マンション暮らしで階段の上り下りが小さい子どもにはきつかったのでしょうかね。でもいざれば、と考えていたので背中を押してくれました」。平家のゆつたりとした3LDKに息子さんも大喜びの様子。子供部屋はリビングから中庭を介して向かい側に設けたことで、様子を見守ることができます。M邸は、家族や会社仲間への愛情が詰まった集いの場と言えそうです。

家族や仲間への愛詰まつた
ビッグスケールの集いの場



黒を基調に木を配したハイセンスな外観。玄関横にはビルトイン式のガレージ。これは奥様の希望をかなえたもの。

長期優良住宅+ZEH対応 人と健康に配慮した住まい



①2階ベランダに吹き抜けのガラスが面しているため、夜でも室内の明かりだけで十分。周囲の家からの目線を計算した手すりの高さも、安心してくつろげる要素の一つ。
②大容量の収納スペースを併せたメインベッドルーム。部屋の一角には落ちingで読書やパソコンなどを楽しめる書斎も設えてある。
③リビングの気配が感じられる中2階のプレイルーム。子供たちの遊び場としてだけでなく、使い方は自由自在。



...Planning Point...

宮大工だからこそ分かる、上質で過ごしやすい木造住宅

弊社社長は京都で大工弟子入りし、大工職人の中でも最も技術と経験を必要とする「宮大工」。木造住宅においても、確かな素材、しっかりとした骨組み（構造）で100年先も安心して住むことができる家づくりを心掛けています。また内装なども、時代の流れに合わせ自由自在に対応可能。本物件はモデルハウスですが、販売も可能ですので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

Floor Plan



住宅カルテ		建築本体価格帯（万円）
面積	構造	~1,500
延床：123.45 m ² (37.34坪)	工法：木造軸組在来工法	1,500 ~ 2,000
1階：77.43 m ² (23.42坪)	基礎：ベタ基礎	2,000 ~ 2,500
2階：46.02 m ² (13.92坪)		2,500 ~



吹き抜け部分からも自然光が差し込む明るいLDK。要所にこだわった間接照明が施されているため、夜になればまた落ち着いたムードを演出してくれる。



吹き抜けのLDKには、調湿・抗菌・消臭に優れた「モミの木」を天井と床に採用。リビング一角には畳敷きの和スペースも設えています。また、脱衣室に勝手口を設けたことで、小さなお子様たちが汚れて帰って来ても、そのまま直行できるのでとても便利です。

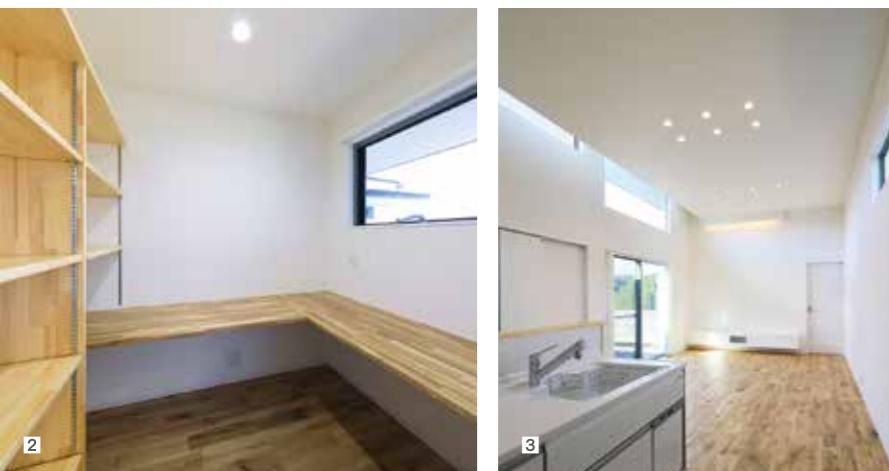
中2階部分となるプレイルーム側面には、透明感のあるアルミアクリル板を使用しました。玄関からの扉にも強化ガラスが使われているため、部屋の奥にまで光が届き、実際の面積よりも広く感じるほど。また、ダイニング脇には造り付けのカウンターもあり、使い方によつては、お母さんが台所で家事をしながら子どもの勉強を見るといったことも可能です。さらに、2階のベランダは、BBQをしたり子ども用の簡易プールを設置できるほど広めに造つてあるので、用途に応じていろんな使い方ができそう。機能性だけでなく、スペース活用のアイデアが詰まった、夢の広がる住まいです。

随所に見られる スペース活用のアイデア

M R T 住宅展示場『ヒルサイド大塚』の一角に建つ森建築のモデルハウス。断熱・維持管理・耐震・劣化対策いすれも最高等級な上に、太陽光発電を備えたZEH認定基準をクリアした、人と環境に配慮した長期優良住宅です。一般的な間取りと広さながら、住まうごとにその機能性を実感できる、いわばフルスペック住宅なのです。



①庭から見るK邸。リビング・ダイニング、主寝室、予備室から出入りできるウッドデッキを使えば、大きな回遊動線も完成する。②リビングやキッチンから見守れるスタディールームはご夫婦の要望で設置。子供たちの勉強のほか、書斎や家事室としても活用可能。③LDKはワンフロアで広々と。白を基調にした空間に、オーク材の床が温かみをプラス。ふわりと浮いたようなテレビボードは造作したもの。



...Planning Point...

プライバシーと開放感を両立

平屋造りという条件の下、立地やライフスタイルを考慮し、緑豊かな風景を楽しみながら伸び伸び暮らせるプランを提案しました。窓のサイズや配置の工夫で、光と風を取り入れつつも周囲からの視線をカット。中庭とウッドデッキを設けることで、より開放感ある住空間の演出につなげています。室内の仕上げは白×木目が基本ですが、子供室だけアクセントクロスを使って雰囲気に変化を付けました。

.....

Floor Plan



住宅カルテ		建築本体価格帯(万円)
面積	構造	
延床: 132.08 m ² (39.95坪)	工法: 木造軸組在来工法	~ 1,500
1階: 132.08 m ² (39.95坪)	基礎: ベタ基礎	1,500 ~ 2,000
		2,000 ~ 2,500
		2,500 ~



四季折々の風景を慈しみ
自分たちらしく過ごす

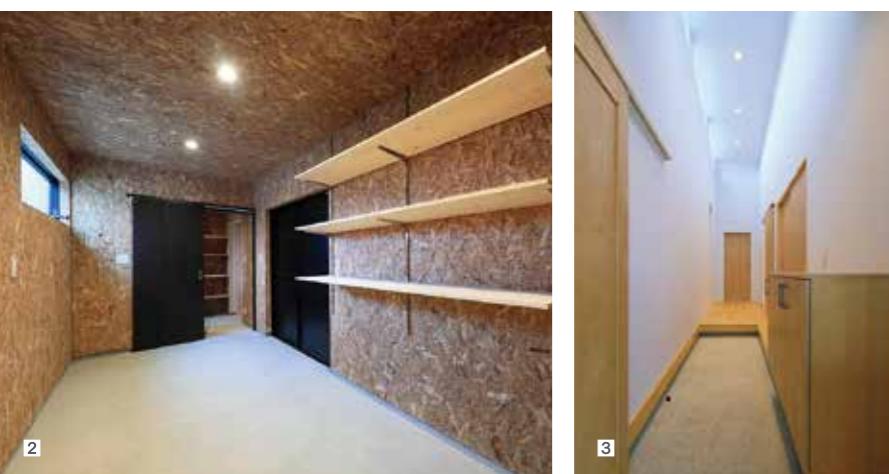


美しいラインを描くスタイリッシュな外観が印象的なK邸。住宅地に建っていることもあり、道路から見える面はあえて開口を小さめに設定しています。一見するとちょっと謎めいたクールな雰囲気ですが、室内は真逆。天然木をアクセントに、明るく開放的な空間が広がります。森建築のモデルハウスを気に入って同社での住まいづくりを決めたKさんご夫妻。部屋数や駐車スペースなど、いくつかの要望を伝え、立地を見てもらった上でプランを作成もらいました。間取りやデザインもお任せしていましたので、最初にこの家の図面と模型を見せられたときは驚きましたよ。想像以上にカッコよくて（笑）。

敷地の背後に自然豊かな山並みが広がる立地。このロケーションを活かすため、庭に向けて開いた間取りになっています。「カーテンを開け放しでも、外からの目線を気にせず過ごせます」と、しっかりと確保されたプライバシーにも喜びの声が。LDKでは高い天井と吹き抜けを実現。空を望む高窓と緑に癒やされる掃き出し窓で、日中の採光も申し分ありません。さらなるポイントはリビングと主寝室をつなぐウッドデッキ。洗濯や遊び場といった日常生活での便利さはもちろん、みんなでBBQをしたり、寝転んで星を眺めたりするなど、非日常を楽しむスペースとしても暮らしを彩ってくれるはずです。



①天然木の表情に安らぐLDK。高い天井の間に配されたスリット窓が、日差しを柔らかく取り込む。キッチンの横にはパントリー＆スタディーデスクを設置。②玄関土間からも出入りできるご主人の仕事部屋。構造材の質感を活かし、インダストリアルな雰囲気に。③奥行きのある玄関土間＆ホール。こちらも天井際のスリット窓で採光を確保。右壁の手前の扉から、和室へ直接行ける。



...Planning Point...

誰もが心からくつろげる空間づくり

スノーボードやサーフィン、釣り、マラソンと多趣味なご夫婦。そのため交友関係も広く、自宅に招いてみんなでにぎやかに過ごすことが多い。『人が集まる家』という前提で、リビングからデッキ、庭までのつながりを意識したプランを提案しています。個室になる和室はゲストルームとしても優秀。プライベートゾーンとの線引きが明確なので、住む人もゲストも気兼ねなく過ごせる家です。

Floor Plan



住宅カルテ	建築本体価格帯(万円)
面積	~1,500
構造	1,500 ~ 2,000
延床: 136.42 m ² (41.27坪)	2,000 ~ 2,500
1階: 136.42 m ² (41.27坪)	2,500 ~
工法: 木造軸組在来工法	
基礎: ベタ基礎	



I邸の顔とも言えるインナーガレージは、駐車スペースだけでなく、仲間を呼んでのBBQにも活用する予定。これから進める庭づくりと併せて、さまざまな楽しみが広がっていく。

アレルギーを持つ家族のために、使用する素材を厳選。浮づくり加工された無垢材の床やスギ板張りの天井、オガフアーザークロスなど、自然のものを採用しています。こうした細かなオーダーに応えられるのは、同社がお客様本位の住まいづくりを一番に考えているからこそ。さらにI邸では、自営業のご主人の仕事部屋や必要な機材を置くスペースも備えました。インナーガレージにしたのは、荷物の積み下ろしをしやすくする目的も。個性的な外観には、こんな合理的な理由があったのです。もちろん、効率よく動ける間取りや収納で住空間も使いやすく。友人が遊びに訪れることが多いため、リビングには独立可能な続き間の和室も設けてあります。

限られたスペースを効率的に活用

「いくつも建つ住宅の中で、最初に入ったのが森建築のモデルハウスでした」と、当時を振り返る奥様。ご夫婦でフライリと訪れた住宅展示会で、まるで引き寄せられるように足が向いたそうです。全社をひと通り見学したものの、思い出すのは同社ばかり。やさしく温かな木の質感やデザインだけでなく、営業スタッフの真摯な対応にも好感を持たと言います。共通の趣味がきっかけで結婚したお二人ですが、意見の相違はしそうちゅう。でも、住まいづくりに関しては、「森建築にしよう！」とすぐさま合意。家族の思いに寄り添った自慢のわが家の完成です。

面積
延床 : 122.14 m² (36.94 坪)
1階 : 122.14 m² (36.94 坪)

構造
工法 : 木造軸組在来工法
基礎 : ベタ基礎

建築本体価格帯 (万円)
1,500 2,000 2,500

施工エリア
県 北 県 央
県 南 県 西

株式会社 森建築
〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

SUMIKA MY STYLE
西都市 / K邸 てのわの棟家

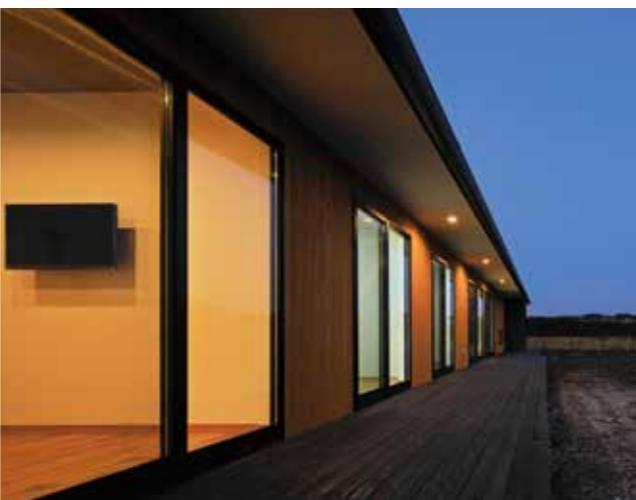
住み手と造り手の こだわりが融合

幹線道路が交差する角地に建つK邸。約300坪の広い敷地を生かし、南面をたっぷりと使った平屋造りの住まいを完成させました。見た目はシンプルな長方形。黒や無垢板を用いたデザインが印象的で、近所の人から「お店ができるの?」と尋ねられたほど。土地に対して建物を斜めに振って配置してあるのですが、これは真南を向くこと、道路からの視線を外すことが大きな理由です。

Kさんご夫婦が森建築の住まいに出会ったのは大塚展示場でした。その後、同社のモデルハウスを見学に行つた際にお二人の理想のイメージを話したら次回にはプランのプレゼンが。「一目で気に入り、お願いすることにしたんです(笑)」と奥様。実は木をふんだんに用いたモデルハウスで受けた第一印象では、なんとかハーフルが高いと感じていたそう。

「でもそれは建物から受けたイメージで、実際に住み手の目線に立った丁寧な住宅を造るアットホームなビルダーでした。スタッフ全員と仲良くなるくらい一体感もあって。私たちの思いがダイレクトに伝わるから、施工中のストレスもありませんでしたよ。最終的には造る人で決めました」。自営業とともに忙しいご夫婦ですが、仲間にときやかに過ごす時間も大切にしています。そんなライフスタイルを加味しながら、暮らしやすさにもこだわった住まいがかないました。

南からの陽光を取り入れた 心地よく過ごせる空間づくり



南面に長くスペースを取った長方形の外観が特長的。それに合わせてウッドデッキも広々と。窓からの自然光がたっぷり降り注ぐ、明るい住空間を実現している。



1



2



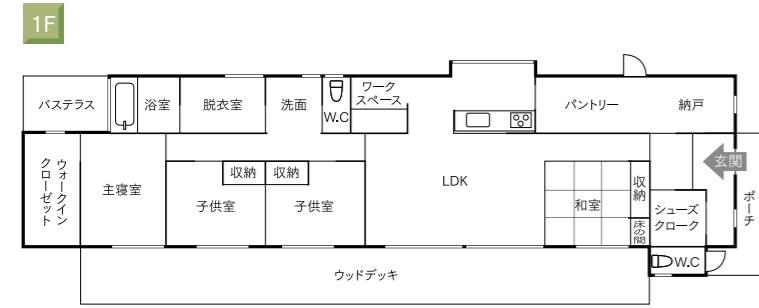
3

PLANNING POINT

気兼ねせなくつろげる時間 & 空間を確保

道路沿いの角地に立つK邸。南面を長く使った長方形のプランで、ご夫婦の希望する「明るさ」「使い勝手のよさ」をかなえました。特にポイントとなるのはバステラス。周囲の視線を遮り、思い切りリラックスして過ごせる完全プライベートの空間です。浴室から直接出られるので、湯上りのくつろぎタイムにももってこい。奥様の要望に合わせた造作キッチンやパントリーもこだわりの一つです。

FLOOR PLAN



面積
延床 : 161.47 m² (48.84 坪)
1階 : 97.71 m² (29.56 坪)
2階 : 63.76 m² (19.28 坪)

構造
工法 : 木造軸組在来工法
基礎 : ベタ基礎

建築本体価格帯(万円)
1,500 2,000 2,500

施工エリア
県 北 県 央
県 南 県 西

株式会社 森建築
〒880-2104 宮崎市大字浮田922-3
TEL:0985-48-3050 FAX:0985-48-7755

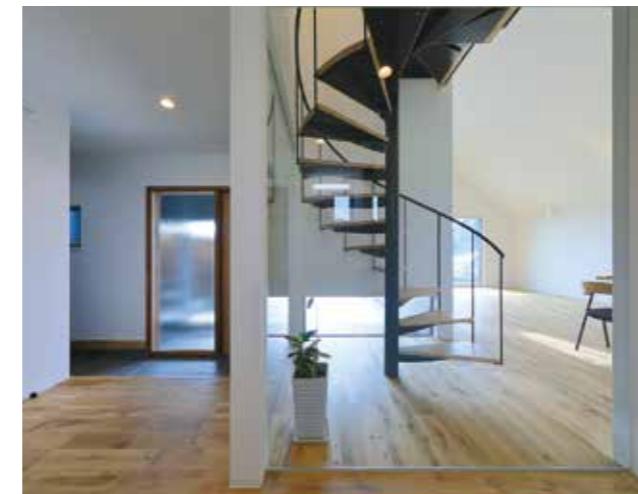
宮崎市/モデルハウス

SUMIKA MY STYLE
『わの棟家』

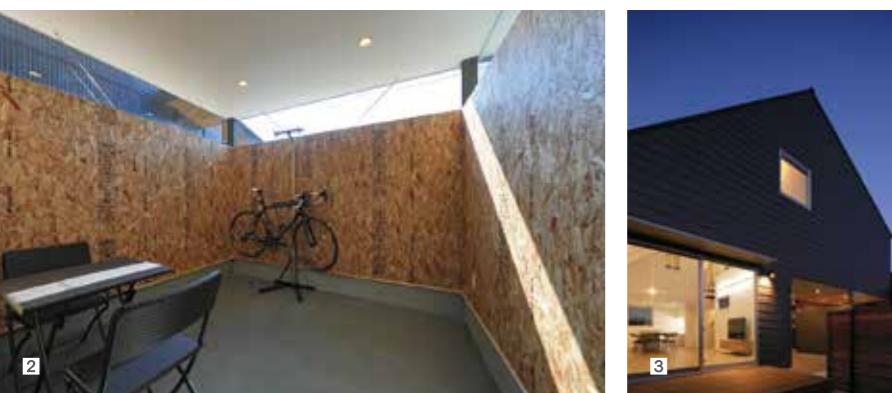
家族の絆を深める 一体感と開放感が魅力

緑豊かで利便性が良く、宮崎市のベッドタウンとしても知られる佐土原町の分譲地『パクヴィラ佐土原』。その中でひときわ個性を放っているのが、森建築のモデルハウスです。一見すると、シンプル過ぎるのではと思うほど潔い外観デザイン。しかし、家の中に入ると印象はガラリと変わります。2階ホールまで一体となった吹き抜けがあるLDKは、壁も天井も白で統一され、優しい明るさが住む人を包み込みます。日中は、より強くそのギャップを感じるはず。らせん階段を用いたのも、この空間が醸す開放感を邪魔したくないから。2階には主寝室、和室（客間）を設けたほか、らせん階段を登ったスキップフロアの先にロフト付きの子供室を配置し、独立性を持たせているのもユニークです。

1階にはさらに面白い提案も。実は同社で「ホビースペース」と呼んでいる離れが用意されているのです。ここはインナーガレージとポーチでつながっていて、外遊びの道具を収納したり、趣味に没頭したり、ちょっとしたお茶会を催すにもいい所。部屋の上部にぐるりと巡らせたスリット窓は、外観のアクセントにもなっています。同社の得意分野は無垢材をふんだんに用いた住まいづくり。その持ち味を生かしつつ、スタイルッシュをテーマにした固定概念にとらわれない自由な発想にも注目してみてください。



①ホビースペースのスリット窓の効果で、2階部分が浮いて見えるスタイリッシュな外観デザイン。まるで現代アートのような趣きだ。②ホビースペースは、土足でも気兼ねせず使えるよう床は土間に。外からは分かりづらい造りなので、大人の隠れ家として活用したい。③リビングにつながるウッドデッキも用意。穏やかに流れる時間が伝わってくるような夜の表情も魅力的。



PLANNING POINT

日常を楽しめる、心躍る住空間の提案です

限られた少ない開口でも、住空間に明るさや開放感をもたらすことはできます。このモデルハウスは、周りからの視線が気になる住宅地などで活用できるプラン。丁寧なヒアリングのあと、模型などを使って具体的な提案を行うのも当社の特長です。今回の設計デザインは、同社と提携する設計士によるもの。「スタイリッシュ」をテーマにした、個性あふれる住まいをぜひ体感してみてください。

FLOOR PLAN





①シンプルなトーンの配色で、スタイリッシュな印象を与える外観。ウッドデッキには、キッチン、リビング、和室から行き来することができる。②小屋裏は、収納やシアタールーム、子供たちの遊び場にもなる多機能スペース。2階部分からハシゴを登っていくため、まるで秘密基地のような雰囲気。③掘りごたつ式のテーブルに、焼き台も備え付けられた手作りのウッドデッキ。家族団らんにも、仲間とわいわい過ごすにも十分な広さを確保している。



...Planning Point...

無垢材とデザイン性、厳選素材が共存したこだわりの家

小さなお子様がいるご家庭なので、裸足で歩き回っても心地よい床や、広いバスルーム、外で遊んで帰って来てもバスルームに直行できる勝手口など、家族の動線を考えた設計にしてあります。また、テレビ台や棚のほか、ウッドデッキの掘りごたつ式テーブルも当社で造作。家族みんなが安心して過ごせ、かつ独特のくつろぎが得られる空間になるよう随所に工夫を凝らしたデザインを施しています。

Family Comment



家族の暮らしを細やかに反映

デザイン性の高い間接照明や細かな部分の装飾にもこだわった満足のいく住まいになりました。メインベッドルームは、寝相が悪いので三方向の壁に布団がぴったりに入る設計。ウッドデッキのテーブルは周囲の環境も含め使い勝手が良いので、仲間うちの飲み会などでもよく利用するんですよ。

住宅カルテ	建築本体価格帯(万円)
面積	構造
延床: 259.50 m ² (78.49坪)	工法: 木造軸組在来工法
1階: 143.50 m ² (43.40坪)	基礎: ベタ基礎
2階: 116.00 m ² (35.09坪)	~ 1,500
	1,500 ~ 2,000
	2,000 ~ 2,500
	2,500 ~



家族の暮らしを存分に反映し
素材&細部にこだわりぬいた家



リビングの床は、モミの木の浮づくり。素足に心地よく、夏はサラっとして冬は温かい。リビングと対面式になっているキッチンは、パーカウンターになる。

ダイニングはリビング横にありますが、育ち盛りの男のお子様が4人いるとあって、食べながら掃除しやすいよう、床部分は塩ビのタイル仕様という機能性が生きたスタイル。また、アールの付いた床の間がモダンな雰囲気を醸し出す和室には、ヒノキの網代（あじろ）天井を採用しました。間接照明も相まって、にぎやかな家の中で、そこだけ静寂が存在しているかのような落ち着きのある空間です。

このように家族の暮らしに合わせた素材が各所で生かされているほか、ウッドデッキのBQスペースも併せ、遊び心とくつろぎの空間を同時に持つM邸。休日もずっと家にいたくなるような心地よさがある住まいなのです。

遊び心とくつろぎのスペース

宮崎市郊外の田園地帯に建つM邸は、シア

タールームを含めた7LDK。奥様と4人のお子様の6人が暮らす、やや大きめのお住まいです。手掛けたのは森建築。宮大工である社長自ら認めた職人が腕を振るい、施工から完成まで半年をかけたという家は、各所にこだわりの素材&設えが施されています。

家全体の床や天井には、調湿・抗菌・消臭に優れた「モミの木」をふんだんに使い、テレビ台や棚なども雰囲気に合わせて造作。2階まで吹き抜けの天井を持つ玄関には、床や壁などに大理石、大谷石、御影石がバランスよく配置されました。

ダイニングはリビング横にありますが、育ち盛りの男のお子様が4人いるとあって、食べながら掃除しやすいよう、床部分は塩ビのタイル仕様という機能性が生きたスタイル。また、アールの付いた床の間がモダンな雰囲気を醸し出す和室には、ヒノキの網代（あじろ）天井を採用しました。間接照明も相まって、にぎやかな家の中で、そこだけ静寂が存在しているかのような落ち着きのある空間です。

このように家族の暮らしに合わせた素材が各所で生かされているほか、ウッドデッキのBQスペースも併せ、遊び心とくつろぎの空間を同時に持つM邸。休日もずっと家にいたくなるような心地よさがある住まいなのです。